

年 組 名前：

# ジット ユズ加工販売参入



## 富士川産 施設整備、農家を支援

OA関連用品製造のジット(南アルプス市和泉、石坂正人会長)は、富士川町特産のユズの加工販売事業に乗り出す。新たに整備した施設でユズを皮や果汁などに分離し、菓子店やアロマメーカーなどに販売する。ユズ農家の高齢化を考慮し、同社従業員が収穫作業に加わることで安定した収量の確保につなげる。20日の本格稼働を目指すという。

(山本昂輝)

同社によると、近年ユズ生産農家の高齢化が進んでいることを踏まえ、地元生産組合から産地維持に向け相談を受けたことをきっかけにユズの加工販売事業を検討。皮が厚く香りが良いことから富士川町のユズは加工用などとして人気で、十分な需要が見込めるとみて参入を決めた。今年3月に移転した本社隣接地にある「にっこキッズ保育園」(同社運営)の建物を改装して加工施設を整備。ユズを皮、種、果汁に分離する機器や貯蔵タンク、殺菌設備などを導入した。分離した皮や果汁は加工用として県内

ユズを皮や果汁などに分離する機器  
|| 南アルプス市和泉

外の食品製造会社やアロマメーカーなどに提供する。傷が多く小さいなどこれまで農家が破棄してきたユズも買い取ることでSDGs(持続可能な開発目標)や食品ロスの防止などにも通じる取り組み(同社担当)という。安定した施設の稼働を目指し、同社食品事業部や農業事業部などの社員が高齢農家の畑で収穫作業を手伝う方針だ。将来は自社で菓子などの加工品を作り、道の駅などで提供することも検討している。数年後には100ト以上のユズを扱う予定で、海外への輸出も目指す。

同社の担当者は「高齢農家の収穫作業を手伝うことで産地を維持するとともに、富士川町のユズを広く普及しさらなるブランド力の強化を図っていきたい」と話している。

(2023年11月16日付 山梨日日新聞7面)

問1 OA 関連用品製造会社が、ユズの加工販売事業に乗り出します。どのような設備を導入しましたか。

.....

問2 この会社が将来的に、検討・予定・目指すことを答えてください。

・検討： .....

・予定： .....

・目指す： .....

問3 この取り組みは、ユズ農家にとって、どのような利点がありますか。2つ答えてください。

.....

.....